

令和3年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会 社会・青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	135,584,398円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的ホール、研修室(4)、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期	R1 上半期
利用者数(単位:人) 団体数(単位:団体)	2,766 (198)	3,019 (63)	1,111 (85)	7,965 (209)	15,505 (498)
開所日数(単位:日)	94	139	156	143	158
団体利用可能日数(単位:日) ※1	94	132	103	114	157
団体利用実績日数(単位:日)	52	43	24	95	155
施設稼働状況(単位:%) ※2	55.3	32.6	23.3	83.3	98.7

※1 【開所日数】-【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。 ②月単位の勤務ローテーション表のほか、週単位の割り当て業務を記載した勤務表も作成し、計画的に人員を配置している。 また、教員OBや専門的な資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を生かせるよう配慮している。 一般職員 9人 嘱託職員 3人 臨時職員 3人 ③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、SNSを通じた広報・情報発信を充実させた。 出前講座・出張講座等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。 ④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
指定事業 自主事業	○受入事業を実施 ○下記主催事業を実施 ①家族対象事業 ②子ども対象事業 ③市民対象事業 ○下記自主事業を実施 ・「三輪北夏まつり」(地元への事業協力) ○下記研修・啓発事業を実施 ①「学校指導者研修会」 ②「青少年団体指導者研修会」 ③「川下り研修会」	○受入事業 ・194団体2,701人を受入れ ○主催事業 ①1事業1回に7家族26人が参加 ②(新型コロナウイルス感染症拡大防止及び大雨警報発令のため中止) ③(令和4年2月・3月に実施予定) ○自主事業 ・(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ○研修・啓発事業 ①(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ②(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ③(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

区分	確認事項	履行状況
指定事業 自主事業	④「自然体験活動実技研修会」 ⑤「ボランティアスタッフ研修会」 ⑥出前講座の実施 ④自然情報の発信 ○研究・開発事業を実施	①1事業1回に12人が参加 ②1事業2回に27人が参加 ③出前講座・出張講座 ・出前講座:3回に217人が参加 ・出張講座:4校4回に275人が参加 ※野外学習が中止となった岐阜市立小学校5年生を対象 ④下記の取組みを実施 ・「自然の家だより」、「季節の散策マップ」の発行 ・岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」への投稿 ・SNS (Instagram・Facebook・YouTube) による配信 ○研究・開発事業 ・出前講座用の活動プログラムの開発 ・各種職員研修の実施 ・周辺の動植物調査及びデータ収集 ・「自己課題」への取組み
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②寝具クリーニング ③空気環境測定 ④水質検査 ⑤その他	①【日常】開所日は毎日実施 【定期】5月・6月・7月・8月に実施 ②8月に実施 ③5月・7月・9月に実施 ④8月に実施 ⑤職員による施設点検(整備) 【館内外点検】 ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 【キャンプ場】【散策道】 ・団体の入所前、荒天後 【豚熱対策として消石灰の散布】 ・期間:4月1日～9月30日 頻度:月に1度程度、雨天後 【新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施】 ・マニュアルに基づく館内の消毒作業 ※その他、仕様にに基づき適正に実施
施設修繕	①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施	①迅速な修繕の実施例 ・屋外木造リヤカー置場修繕 ・屋外ゴミ置場修繕 ・厨房ガスフライヤー修繕 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例 ・散策道の整備 ・網戸破れ修繕 ・活動備品の点検、修繕
危機管理・ 法令遵守	①個人情報の保護	①下記の取組みを実施 ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・「個人情報保護研修会」を実施している。

区分	確認事項	履行状況
危機管理・法令遵守	②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	②下記の取組みを実施 ・「新型コロナウイルス感染症感染防止マニュアル」を改定し、マニュアルに基づき運用している。 ・「土砂災害に関する避難等の対応について」を策定し、運用している。 ・各種安全マニュアルの見直し、改善を図り、適切に運用している。 ・ウォークラリー、オリエンテーリングのコース点検、巡回を適切に行っている。 ・消防訓練、防火設備等の管理を継続して適切に行っており、「表示マーク(金)」の交付を受けている。 ・暑さ指数計やミスト扇風機を活用し、熱中症対策を行っている。 ③下記の取組みを実施 ・岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	○受入事業 ・「利用者アンケート」…すべての利用団体を対象に実施 質問内容:「利用全般」「職員の対応」など ・「野外学習アンケート」…利用した市内小学校を対象に実施 質問内容:自然の家の3つの願いの達成度 ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 ○主催事業 ・「参加者アンケート」…すべての主催事業で実施 質問内容:事業の満足度、自然の家の3つの願いの達成度など ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施
利用者アンケートの実施結果	○受入事業 ・「利用者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ①回収枚数 45枚 ②各項目の満足度・主な意見 「利用全般」 (95.6%): 大変満足77.8% 満足17.8% 普通4.4% 不満0.0% 大変不満0.0% 「施設・設備」 (95.6%): 大変満足73.4% 満足22.2% 普通4.4% 不満0.0% 大変不満0.0% 「職員の対応」 (97.8%): 大変満足77.8% 満足20.0% 普通2.2% 不満0.0% 大変不満0.0% 「食堂の食事」 (87.5%): 大変満足50.0% 満足37.5% 普通8.3% 不満4.2% 大変不満0.0% 内訳 【初回利用団体】 7枚 「利用全般」 (100.0%): 大変満足85.7% 満足14.3% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 「施設・設備」 (100.0%): 大変満足85.7% 満足14.3% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 「職員の対応」 (100.0%): 大変満足85.7% 満足14.3% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 「食堂の食事」 (100.0%): 大変満足33.3% 満足66.7% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 【複数回利用団体】 38枚 「利用全般」 (94.7%): 大変満足76.3% 満足18.4% 普通 5.3% 不満0.0% 大変不満0.0% 「施設・設備」 (94.7%): 大変満足71.0% 満足23.7% 普通 5.3% 不満0.0% 大変不満0.0% 「職員の対応」 (97.4%): 大変満足76.3% 満足21.1% 普通 2.6% 不満0.0% 大変不満0.0% 「食堂の食事」 (83.4%): 大変満足55.6% 満足27.8% 普通11.1% 不満5.5% 大変不満0.0% ≪主な意見≫ ・クラブ活動では、作業内容が分かりやすく、短い時間で満足のいく作品ができました。 ・子供たちに楽しい思い出をという思いで、あたたかく接して下さりありがとうございました。楽しみにしていた今日の日を、すてきな一日にしてください、感謝しています。 ・事前打合せから、いつもとてもいねいに相談にのっていただけで助かります。 ・「野外学習アンケート」 ※カッコ内は「できた」「まあまあできた」の合計が全体に占める割合 ①回収枚数 276枚 ②各項目の達成度 「ほほえみ」 (95.6%): できた83.3% まあまあ12.3% 普通3.3% あまり0.7% できない0.4% 「なかま」 (95.2%): できた82.2% まあまあ13.0% 普通4.0% あまり0.4% できない0.4% 「自然」 (93.4%): できた80.4% まあまあ13.0% 普通5.1% あまり1.5% できない0.0%

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ファミリーDAY ハイキング編（対象:家族 日程:半日 4/25） ①回収枚数 7枚 ②事業の満足度・主な意見 <ul style="list-style-type: none"> 【初回参加】 4枚 「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 【複数回参加】 3枚 「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何回か参加していますが、いつも楽しめていますので、今後も申し込みたいと思います。
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○受入事業</p> <p>意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ会等で、施設としての考え方を説明している。</p> <p>利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。</p> <p>《主な意見と対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児には食事の量が多かったため残飯が出てしまいました。 ⇒幼児メニューは朝食・昼食・夕食すべてで対応していますので、保育園・幼稚園には、事前打ち合わせの際に幼児メニューを案内するよう徹底します。 ・夕食のカツが、低学年の子には少し硬かった。 ⇒ガスフライヤーの温度センサー不良があったこともあり、揚げ物の中心温度を90℃以上にしようとすると、揚げすぎになり硬くなってしまったと思われます。不良部品の取替は早急に対応しましたが、そのほかにも、衣をつける前に肉を叩いて硬くならないようにするなどの対応をします。 ・野外炊事の食材の一部に傷んだ部分がありました。 ⇒じゃがいもや玉ねぎは切るまで中身が傷んでいるか分からないため、予備の食材を用意しています。傷んでいた場合は職員に知らせていただければ交換できますので、野菜が傷みやすい時期は特に、炊事説明時に交換できることを伝えるよう徹底します。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちには、体験活動がとても大事だと思っているため、コロナ禍でもできる活動を実施して欲しい。 ⇒「新型コロナウイルス感染症感染防止マニュアル」に則り、できる限り利用団体が希望する活動ができるよう、活動プログラムの工夫、提案、提供を行っている。 例:密回避のため野外炊事等の活動を数回に分けて実施
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に記載した内容の着実な履行 ・専門性の追究と魅力あるプログラム開発 ・市の施策に応じた事業の展開 「岐阜市教育大綱」の基本方針を踏まえた、自然の家の3つの願い「ほほえみ」「なかま」「自然」の具現化 「サードプレイス」としての居場所づくりにつながる事業への取組み 「コンパスキューブ」の考え方に基づいた「アクティブ・ラーニング」の充実 ・SDGsへの取組 活動プログラムとSDGsを関連付けた事業展開 ・自然の家を取り巻く環境の変化に応じた取組み 岐阜ファミリーパーク再整備に向けた提案や、多様な地域資源を活かした事業展開 ・経費の縮減とサービスの向上の実現 既存業務の見直し、事務の簡素化・効率化の意識向上 ・給食業務の安全対策の強化と着実な実施

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【少年自然の家】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
I 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	すべての利用者からモニタリングを実施し、結果を真摯に受け止め改善に取り組んでいるか。 先進的な類似施設の取組みを取り入れたり、他施設との連携を図ったりしているか。 人権啓発等様々な研修会へ参加し、施設運営の改善に生かしているか。	A	A	A
		(2)情報提供、広報の方策	情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。	S	S	S
		(3)個人情報保護するための方策	個人情報保護体制を公表し、個人情報の取り扱いについて十分配慮しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		S	A	A
		区分評価				
II 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。 (受入事業)、(主催事業)、(研修・啓発事業)、(研究・開発事業)、(自主事業)	S	S	S
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策	アンケート等の調査を適宜行い、利用者ニーズ、苦情などに適切に対応しているか。	A	A	A
		(3)利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。	S	S	S
		(4)利用促進、利用者増の方策	閑散期に特化した活動プログラムや、季節感が感じられる新しい活動プログラムなどを提供し、そのプロモーションを実施しているか。 公園管理者や体育館との協力事業を推進しているか。	A	A	A
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	利用者へのきめ細やかなモニタリングに基づき改善ができているか。 体育館・公園管理者及び類似施設との協力体制が構築できているか。	A	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。	S	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
III 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	適正な予算措置を行い、経費の削減とサービス向上の両立が図れているか。またそのための職員体制は十分か。	A	A	A
		(2)収支計画の妥当性	過去の実績をもとに、必要経費の見直しを図り、実情に即した収支計画を立案しているか。	A	A	A
		(3)管理経費縮減の具体的方策	簡易な修繕は職員で行う、消耗品等を一括で購入する、電気使用量・料金の縮減を図る等、コスト縮減に向けた取組みを実施しているか。	S	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益法人としての高い信頼性はあるか。 安定した財務内容であるか。	A	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性	職員への指導、支援体制の充実とともに、無理のない勤務体制が図れているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。	A	A	A
		(4)スタッフの管理、監督体制	目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。 職員が働きやすい環境が整備されているか。	S	S	S
		(5)スタッフの人材育成の方策	能力向上のための様々な研修会を定期的実施・参加し、実務に活かしているか。	S	S	S
		(6)リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど	リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。	S	A	A
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。 施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。資金力に問題はないか。	S	S	S
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。 市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。	S	S	S
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	地元の住民、高齢者、障がい者を積極的に雇用しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	備品、資材等を調達する際は、原則、市内の業者に発注しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	「安全・安心のまち 三輪」を推進する施設としての役割を果たしているか。 行事などを通して、幅広く地元での活動に参加しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

指定管理者の評価(A以外)に対する所管課の意見

I 公平性透明性(住民の平等利用が確保されること)

(2) 情報提供、広報の方策

情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【拡充】 ①YouTubeでの動画配信 昨年度より、YouTube動画の配信を始めた。上半期は、地元の石田川の自然情報も織り交ぜた「身近な川で魚とりにチャレンジ」、災害時の避難生活でも役立つ「空き缶ご飯を作ってみよう」など、野外活動や地元の自然情報について、自然の家のノウハウを生かした内容を発信した。	・R2年度下半期 配信数2件 ・チャンネル登録者数 60件(※) ・総動画再生回数 3,260回(※) ※令和2年度末時点	・上半期 配信数6件 ・チャンネル登録者数 77件(28%↑) ・総動画再生回数 8,949回(174%↑)	S
【拡充】 ②SNSでの積極的な情報発信 新着情報として、主催事業等の活動の様子や季節の自然情報など、「Facebook」や「Instagram」を有効に活用した広報を実施し、ホームページからSNSのリンクを貼るなど、SNS世代の若い年齢層への情報発信を積極的に行った。	・R2年度下半期 投稿数 各15件 (Facebook、Instagram) ・フォロワー数180件	・上半期 投稿数 各41件 (173%↑) ・フォロワー数218件 (21%↑)	
所管課の意見			評価
情報発信の内容の充実を図り、それが投稿数、フォロワー数の件数の上昇に表れているため、この評価とした。			S

I 公平性透明性(住民の平等利用が確保されること)

(4) その他指定管理者の提案によるもの

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①令和4年度に向けた年間利用調整 ・各学校、団体から利用希望時期について第3希望までとり、できる限り第1・第2希望までに調整できるよう、以下の点を考慮し調整を図った。 ○新型コロナウイルス感染症感染防止マニュアルに基づく調整 ○小中学校の利用では、学校行事と重ならないよう配慮 ○各団体の活動内容に配慮した組み合わせ ○特別支援学校においては児童の体調を考慮し、原則、利用日の次の日が学校休業日となる木金で調整 ○公平・公正な年間利用調整となるよう、過去3年間の利用状況をふまえ、「第3希望での調整」等が連続しないように調整 ・調整結果は、小中学校や子ども会、ボーイスカウト等の代表者で構成されている利用調整委員会で審議され、高評価を得ている。	令和3年度に向けた 利用調整結果 岐阜市立小中学校及び 特別支援学校 第1希望:88.6% 第2希望:11.4% 第3希望: 0%	令和4年度に向けた 利用調整結果 岐阜市立小中学校及び 特別支援学校 第1希望:87.5% 第2希望:12.5% 第3希望: 0%	S
所管課の意見			
年間利用調整は適切に実施しており、協定書、要求水準の内容どおり業務履行しているとして、この評価とする。			A

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。

〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【新規】 ①SDGsを学ぶプログラムの提供 ・自然の家の活動プログラムにおいて、SDGsの視点で取り組めるよう、SDGsの17の目標とのつながりを視覚的に判断できる活動プログラム一覧を作成し、利用学校に提供した。		・SDGsの視点で取り組める活動プログラム 54項目 ・9月以降に利用する 61校に提供	S
【新規】 ②アウトドア倶楽部の実施 ・サードプレイス事業の足掛かりとして、自然の家の環境を生かし、一般市民対象の「アウトドア倶楽部～ソロキャンプ入門編～」を実施した。 内容については、ボーイスカウト岐阜県連盟と企画段階から連携し、協議を重ねたことで、参加者にとって満足度の高い講座となった。		・応募者数 24人 (定員12人) ・参加者数 12人 ・満足度 100%	
所管課の意見			評価
サードプレイス機能の充実に向けて、アウトドア倶楽部を新規の取組みとして実施しており、履行状況は、協定書、要求水準の内容をやや上回るとして、この評価とした。			S

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(3) 利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)

接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【拡充】 ①Web申込みの実施 ・利用者へのサービス向上及び利用者ニーズに対応するため、主催事業等への参加者募集方法について、既存の往復はがきに加え、インターネットでのWeb申込みを行った。7事業で実施し、94.6%がWebからの申込みとなった。 また、利便性の向上に伴い、家族対象事業ではコロナ前よりも応募率が上昇した。	令和元年度上半期 ・はがき申込み 100% ・Web申込み 未実施 家族対象事業 ・応募者数 2事業123家族 ※令和2年度上半期の事業が中止のため令和元年度で記載	上半期 ・はがき申込み 5.4% ・Web申込み 94.6% 家族対象事業 ・応募者数 2事業176家族 (43%↑)	S
所管課の意見			
主催事業等への参加申込方法について、Webによる申込みを導入し、実績が良好であるため、この評価とした。			S

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(6) 施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置

高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①職員の充実した指導援助 ・事業計画書に記載している職員配置の原則に則り、すべての団体の活動に職員を配置し、適切に指導援助を行った。 ・準備段階である「事前打合せ会」や下見等においても、安全面など指導者への適切な指導援助に努めた。 ・利用者アンケートから「指導方法がわかりやすい」「指導体制が充実している」といった内容が多くみられた。	職員対応満足度 R2年度下半期 97.1%	職員対応満足度 上半期 97.8%(0.7%↑)	S
所管課の意見			評価
この項目については、協定書、要求水準の内容どおり業務を履行しているが、実績は従来どおりであるため、この評価とする。			A

III 効率性(事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること)

(3) 管理経費縮減の具体的方策

簡易な修繕は職員で行う、消耗品等を一括で購入する、電気使用量・料金の縮減を図る等、コスト縮減に向けた取組みを実施しているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
①管理経費縮減の具体的方策 【新規】 利用する前でも施設の様子が分かるように、施設紹介動画を職員のスキルや努力・工夫により作成し、YouTubeで公開した。 【拡充】 主催事業や研修・啓発事業において、インターネットでのWeb申込みを導入したことで、コスト縮減と市民の利便性向上の両立を図った。 【継続】 ウォークラリーやオリエンテーリングコースの倒木等の除去や整備において、職員1人がチェーンソーを安全に扱うための資格を取得し、倒木除去等の整備を職員で行うことで、経費縮減を図った。 【継続】 利用者が安全に活動できるようクラフト備品の点検を行い、小刀の研磨をはじめ、経費を縮減できるよう、職員の作業により整備、修理した。 【継続】 利用後のベット・机・椅子・道具類等の消毒作業を職員で行っている。		・施設紹介動画のYouTube再生回数 1,321回 ・Web申込み利用者 94.6% ・チェーンソー使用資格保有者4人(1人↑)	S
所管課の意見			評価
管理経費縮減について、具体的な方策を継続しているが、履行状況は、協定書、要求水準の内容どおりとして、この評価とする。			A

IV 安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(4) スタッフの管理、監督体制

目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。
職員が働きやすい環境が整備されているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【新規】 ①新型コロナウイルスのワクチン接種希望者に対する取組 職員が働きやすい環境整備、及び安全安心な施設運営のため、ワクチン接種を推進し、新たな制度を設けた。		・ワクチン接種に伴う職務専念義務免除制度 活用率93% ・ワクチン接種に伴う発熱時の特別休暇制度	S
【継続】 ②職場環境向上の取組 「ぎふし共育・女性の活躍企業」の認定(岐阜市) 「岐阜市男女共同参画優良事業者」の表彰(岐阜市) 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定(岐阜県) 「基準適合一般事業主(くるみん)」の認定(厚生労働省)	○職場環境創造の視点から受けた認定 ・ぎふし共育・女性の活躍企業(岐阜市) ・岐阜県ワークライフ・バランス推進エクセレント企業(岐阜県) ・基準適合一般事業主(くるみん)(厚生労働省)など	○職場環境創造の視点から受けた継続認定 ・ぎふし共育・女性の活躍企業(岐阜市) ・岐阜県ワークライフ・バランス推進エクセレント企業(岐阜県) ・基準適合一般事業主(くるみん)(厚生労働省)など	
所管課の意見			評価
職員が働きやすい環境を整備するための要件等の充足を図り、各種認定や表彰を受けたことは、協定書、要求水準の内容をやや上回る業務を履行しているとして、この評価とした。			S

IV 安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(5) スタッフの人材育成の方策

能力向上のための様々な研修会を定期的実施・参加し、実務に活かしているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①自然の家独自の研修会 ・「チェーンソー(伐木)特別教育」を3日間受講し、資格を取得 ・所員が講師となり「人権啓発研修会」を実施 ・ゴムボートでの川下り研修(救助訓練)を実施 ・エンジン付きボート研修を実施 ・外部研修「沢登り研修会」に参加 ・外部研修「バードウォッチング研修会」に参加 ・食品衛生課による「食品衛生研修」、消防署による「救急救命講習」は新型コロナによる緊急事態宣言に伴い中止	R2年度上半期 ・人権啓発研修 18回 ・川下り研修 1回7人 ・沢登り研修 1回6人	上半期 ・チェーンソー使用資格 1人取得 ・人権啓発研修 18回 ・川下り研修 1回8人 ・エンジン付きボート研修1回8人 ・沢登り研修 1回2人 ・バードウォッチング研修2回10人	S
所管課の意見			評価
自然の家の運営に適した人材の育成を図るための方策については、工夫を重ね、新規プログラムへの開発へとつながっている。このことは、協定書、要求水準の内容をやや上回る業務を履行しているといえるため、この評価とした。			S

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(6) リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど

リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【更新】 ①防火対象物点検報告特例及び防火基準適合表示マーク(金)の認定 消防法令を遵守した優良施設であるとして、令和3年度8月19日より、引き続き3年間の特例認定を受けた。また、防火基準に適合した安全安心な施設であることを利用者には知らせる表示マークについても、引き続き金マークの認定を受けた。	防火対象物点検報告特例及び防火基準適合表示マーク(金)の認定 平成30年8月19日～令和3年8月18日	防火対象物点検報告特例及び防火基準適合表示マーク(金)の認定 令和3年8月19日～令和6年8月18日	S
【新規】 ②土砂災害対策 岐阜市少年自然の家周辺が土砂災害(特別)警戒区域に当たることから、土砂災害の発生または発生のおそれがある場合の土砂災害に関する避難等の対応について、職員研修を行った。		出水期となる5月に、土砂災害対応マニュアルに基づき、研修を実施	
所管課の意見			評価
リスクへの対応や利用者の安全確保のため、各種の方策を講じているが、この履行状況は、協定書、要求水準の内容どおりであるとして、この評価とする。 なお、安全・安心な施設運営につながる利用者からの要望等には、利用者の立場に立った丁寧な対応を求めている。			A

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(7) リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)

全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。

施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。

資金力に問題はないか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①主催事業等における保険内容の維持 主催事業等の参加者の怪我や事故に対応するため、全国市長会市民総合賠償保険以外に、事業団独自で傷害保険に加入し、万が一に備えている。また、日帰り事業では、保険加入方法を事業団が管理する全施設の年間包括契約とし、毎年、保険内容を精査し、仕様に基づいた競争入札を行うことで、保険料の上昇を抑えつつ、「往復途上傷害危険担保特約」の他、「熱中症危険補償特約」を付加し、補償内容の維持を図った。	平成30年度 ・死亡・後遺障害保険金額 9,000,000円 ・入院保険金(日額) 5,000円 ・通院保険金(日額) 3,000円	令和3年度 ・死亡・後遺障害保険金額 10,000,000円 ・入院保険金(日額) 5,000円 ・通院保険金(日額) 3,000円 ・手術保険金(入院時) 50,000円 ・手術保険金(外来時) 25,000円 ・熱中症危険補償特約を付加	S
所管課の意見			評価
保険の補償内容は、令和元年度の保険の更新時に内容を拡充したことが継続されているため、この評価とした。			S

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること

(1) 地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)

三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。
市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
<p>【新規】 ①地元団体(ボーイスカウト岐阜県連盟)との連携 地元団体であるボーイスカウト岐阜県連盟と事業内容を企画段階から連携、協議して「アウトドア倶楽部～ソロキャンプ入門編～」を実施し、高い満足度を得ることができた。 ボーイスカウト岐阜県連盟にとっては、指導者の育成とキャンプ技術を市民に伝える良い機会となった。</p>		・応募者数 24人 (定員12人) ・参加者数 12人 ・満足度 100%	S
所管課の意見			評価
ボーイスカウト岐阜県連盟との連携を行っており、市内各種団体の健全な育成に寄与できるように努めている。この履行状況は、協定書、要求水準の内容をやや上回る業務を業務を履行しているとして、この評価とした。			S

●指定管理者評価委員会の意見

- 主催事業等への参加申込について、Webによる申込みを導入されたことは評価できる。
- 食堂の食事の満足度が上がるよう努められたい。